

NY マーケットレポート (2017 年 5 月 5 日)

NY 市場では、序盤に発表された米雇用統計で、非農業部門雇用者数が市場予想を上回る結果となったことを受けて、発表直後はドルが買われた。ただ、前回結果が下方修正されたことが嫌気され、上げ幅が帳消しになる場面もあった。しかし、失業率が 2007 年 5 月以来の低水準に改善したことや、6 月の FOMC での追加利上げへ期待感が高まったとの見方から、ドルは対円で堅調な動きとなった。また、序盤に下落していた米株価が堅調な動きとなったことや、原油価格の上昇も材料視され、クロス円も堅調な動きとなった。

5/7 のフランス大統領選の決選投票で、親 EU 派のマクロン前経済相が勝利するとの見方が優勢となり、ユーロはドルや円などに対して堅調な動きとなった。

2017年 5月 5日 (金)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	112.27	112.66	112.09
EUR/JPY	123.21	123.67	123.05
GBP/JPY	145.17	145.60	144.82
AUD/JPY	83.00	83.44	82.68
EUR/USD	1.0974	1.0990	1.0966

LONDON	高値	安値
USD/JPY	112.50	112.20
EUR/JPY	123.34	122.93
GBP/JPY	145.54	145.08
AUD/JPY	83.14	82.95
EUR/USD	1.0978	1.0954

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	112.59	112.77	112.34
EUR/JPY	123.80	123.95	123.21
GBP/JPY	146.18	146.19	145.46
AUD/JPY	83.57	83.60	83.06
NZD/JPY	77.94	77.96	77.42
EUR/USD	1.0995	1.0999	1.0950
AUD/USD	0.7422	0.7426	0.7380

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21006.94	+55.47
S&P500	2399.29	+9.77
NASDAQ	6100.76	+25.42
日経225 (CME)	19705	+140
トロント総合	15582.04	+185.34
ボルサ指数	49485.67	+487.56
ボベスパ指数	65709.75	+847.14

5/8 経済指標スケジュール

10:30	【オーストラリア】4月ANZ求人広告件数
10:30	【オーストラリア】3月住宅建設許可件数
10:30	【オーストラリア】4月NAB企業景況感指数
10:30	【オーストラリア】4月NAB企業信頼感指数
11:00	【中国】4月貿易収支(時間不確定)
14:00	【日本】4月消費者態度指数
15:00	【南アフリカ】4月外貨準備高
15:00	【ドイツ】3月製造業受注
15:00	【ノルウェー】3月鉱工業生産
16:00	【トルコ】3月鉱工業生産
17:30	【欧州】5月センチックス投資家信頼感
21:15	【カナダ】4月住宅着工件数
22:00	【メキシコ】4月消費者物価指数
23:00	【米国】4月労働市場情勢指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1226.90	-1.70
NY 原油	46.22	+0.70
CME コーン	370.75	+4.25
CBOT 大豆	973.00	-1.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.310%	1.306%
3年債	1.503%	1.497%
5年債	1.878%	1.880%
7年債	2.160%	2.165%
10年債	2.349%	2.349%
30年債	2.989%	2.994%

ドイツ10年債	0.418%	0.394%
英国 10年債	1.117%	1.116%

5/8 主要会議・講演・その他予定

- ・クリーブランド連銀総裁 講演
- ・セントルイス連銀総裁 講演

NY 市場レポート

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月米失業率 4.4% (予想 4.6%・前回 4.5%)

4 月米非農業部門雇用者数 21.1 万人 (予想 19.0 万人・前回 7.9 万人)
前回発表の 9.8 万人から 7.9 万人に修正

4 月米平均時給 (前月比) 0.3% (予想 0.3%・前回 0.1%)
前回発表の 0.2%から 0.1%に修正

4 月米平均時給 (前年比) 2.5% (予想 2.7%・前回 2.6%)
前回発表の 2.7%から 2.6%に修正



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg



指標結果データ

《米雇用統計》

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
失業率	4.4	4.5	4.7	4.8	4.7	4.6
非農業部門雇用者数	21.1	7.9	23.2	21.6	15.5	16.4
製造業雇用者数	0.6	1.3	2.2	1.2	1.8	0.0
民間部門雇用者数	19.4	7.7	22.2	20.4	15.0	17.8
平均週間労働時間	34.4	34.3	34.3	34.4	34.4	34.3
労働参加率	62.9	63.0	63.0	62.9	62.7	62.6
平均時給（前月比）	0.3	0.1	0.3	0.2	0.3	0.0
平均時給（前年比）	2.5	2.3	2.2	2.0	2.6	2.1

4月の米雇用統計は、非農業部門雇用者数の伸びが市場予想の19.0万人を上回る21.1万となり、前回から伸び幅が拡大した。4月の失業率は4.4%と前月から0.1ポイント改善した。フルタイムで働きたいのにパートの仕事しか見つからない人なども含めた広義の失業率(U6)も8.6%と0.3ポイント改善した。ただ、労働参加率は62.9%と前月から0.1ポイント低下した。時間当たりの賃金は、前月比+0.3%の26.19ドル、前年比では2.5%となった。失業期間が半年以上の長期失業者数は前月から-6.1万人の162.6万人となり、失業者全体の22.6%を占めた。

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月カナダ失業率 6.5% (予想 6.7%・前回 6.7%)

4 月カナダ雇用ネット変化率 0.32 万人 (予想 1.00 万人・前回 1.94 万人)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4 月カナダ Ivey 購買部協会指数 62.4 (前回 61.1)



出所 : Bloomberg

23 : 35

◀ 要人発言 ▶

コーン NEC 委員長

- ・「経済は良好だが、賃金は高くない」
- ・「米国の景気浮揚には規制・税制改革が必要」
- ・「15%の法人税率は、世界において米国を有利にさせる」
- ・「大統領は米国の賃金水準を好ましく思っていない」

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、4 月の米雇用統計で非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を上回り、失業率も改善したことから 6 月の米追加利上げ観測が強まり、売りが先行した。ただ、賃金上昇率が緩やかだったとの受け止めから買い戻しも入った。

午前の利回りは、30 年債が 2.99% (前日 3.00%)、10 年債が 2.36% (2.35%)、7 年債が 2.17% (2.17%)、5 年債が 1.89% (1.88%)、3 年債が 1.52% (1.50%)、2 年債が 1.32% (1.31%)。

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、原油価格の持ち直しや、5/7 のフランス大統領選で親 EU 派のマクロン候補が勝利するとの見方を背景に主要株価は堅調な動きとなった。特に、独 DAX は、終値ベースの過去最高値を 4 営業日連続で更新した。



出所：Bloomberg

2 : 30

◀ 要人発言 ▶

ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁

- ・「米金融当局の独立性は絶対不可欠だ」
- ・「バランスシート縮小は、年後半の開始が妥当」
- ・「米国は完全雇用、あるいはそれをやや超えている」
- ・「この日のデータはトレンドを上回る雇用の伸びと一致している」
- ・「雇用の伸びは 18 万人増程度のペースが必要」

2 : 55

◀ 要人発言 ▶

ローゼングレン・ボストン連銀総裁

- ・「将来はもっと頻繁にゼロ金利になるだろう」

3 : 00

◀ 要人発言 ▶

シカゴ連銀のエバンス総裁

- ・「インフレ目標の達成は極めて重要」

＜ NY 金市場 ＞

NY 金は、中心限月が前日比 1.70 ドル安の 1 オンス=1226.90 ドルで取引を終了した。

NY 金は、4 月の米雇用統計が市場予想より良い内容だったことで、6 月の米利上げに対する警戒感が強まり、売りが優勢となった。終値ベースでは、3 月中旬以来、約 1 ヶ月半ぶりの安値水準となった。



出所：Bloomberg

＜ NY 原油市場 ＞

NY 原油は、中心限月が前日比 0.70 ドル高の 1 バレル=46.22 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、サウジアラビアが OPEC 加盟国だけでなく、ロシアなど非加盟国も減産延長に前向きとの見方を示したとの報道を受けて、買いが優勢となった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

米株式市場は、米著名投資家率いる投資会社が保有する IBM 株の約 3 分の 1 を売却したとの報道が影響し、ダウ平均株価は序盤から軟調な動きとなった。その後は、堅調な雇用統計の結果や、原油価格が上昇したこともあり、主要株価は堅調な動きとなった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米雇用統計で非農業部門雇用者数が予想を上回る結果となったことや、失業率が改善したことを受けてドルは堅調な動きとなった。また、米国の追加利上げの期待が高まったことから、日米金利差拡大が意識され、円が売られたことから、クロス円も堅調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。